



標茶町

発行 標茶町農業委員会
編集 広報委員会

川上郡標茶町川上4丁目2番地
電話 485-2111
(内線171・172)
FAX 485-4111

農業委員会だより



第25期農業委員会委員

今後とも農業委員会に対しご理解とご協力をお願い申し上げ就任の挨拶といたします。

今後、状況を注視しながら基幹産業の維持発展に向け、農地の有効活用を進め、農家戸数が減少することなく地域コミュニティが維持されていくためにも関係機関と連携しながら、委員会活動を進めていきたいと思います。

コロナウイルスも5類に引き下げられ経済状況も上向いていますが、農業情勢はロシアによるウクライナ侵攻、円安等の影響で飼料・資材の高騰により、本町の基幹産業であります酪農、畜産関連は厳しい状況となっております。

この度、7月20日に農業委員の改選があり、新しい3名を含めた16名が町長の任命を受け、委員の推薦をいただき、再度、会長を務めることになりました。

また、日頃より農業委員会の活動に対しまして、ご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

初冬の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。



標茶町農業委員会
会長
佐藤 徳 市

会長就任にあたり

農業委員会総会は毎月25日に開催を予定しています

■ 許可申請書、農用地利用集積計画の申出、現況証明願書は、毎月10日までに農業委員会に提出してください。



平山正志
(虹別)
農地委員会

今回の農業委員の改選にあたり、2期目を務めさせていただくこととなりました。
前回1期目は、コロナ禍にあり行動制限の中での活動でした。このコロナも5月の連休明けには第5類感染症の扱いに変わり、現在では、ほぼコロナ前の生活に戻っているように感じます。ただ、このコロナの影響で生乳の消費が落ち込み、計画生産を強いられることとなりました。

5期目と言えはベテランの域とは思いますが、日々農業情勢や、法律の改正、そして世界情勢が刻々と変わっていく中、それらに対応すべく、まだまだ勉強して行くことがたくさんあると思っております。私自身もこの仕事をさせていただいて本当にたくさんのことを学ばせていただきました。それらの事を土台に、役場農林課、農協、普及センターなど各関係機関と連携しながら、地域のため、標茶農業のため、そして北海道農業のため、少しでも力添えが出来る来ればと思っています。

今回の標茶町農業委員改選にあたり、5期目を務めさせていただくことになりました。磯分内地区担当の嶋中勝でございます。
また、この度は、会長職務代理という大変責任の重い役を任せていただくことにもなりました。



嶋中勝
(磯分内)
農地委員会

会長が釧路地方農業委員会連合会の会長に就任したこともあり、大変忙しい業務の中、少しでも手助けができればと思っております。

再度農業委員に任命されました。3年間よろしくお願いいたします。
さて、コロナ禍からの脱出のきざしが見える今日この頃ですが、後遺症が重くのしかかります。飼料、肥料、燃料等々の高騰で生産費高騰による経営の悪化が大変懸念されます。また、生産生乳抑制で収入減少と、追い打ちをかけられています。クラスター事業で規模拡大、大型機械の導入等で償還、リース料が経営を圧迫しています。そんな中でも基盤を整えて、足腰の強い堅実経営を進めて行かなければなりません。
基礎となるのが農地の有効活用で自給飼料の



山谷洋
(上御卒別)
農地委員会

た。またウクライナ危機・円安等もありエネルギー価格や輸入飼料・肥料はじめ生産資材の高騰、さらには、個体販売の暴落もあり、酪農情勢は大変厳しい状況に追い込まれました。いまは乳価の値上げや国道からの各種支援により持ちこたえている印象があります。

一方、カレントアクセスによる乳製品の輸入も依然としてあり、問題視されることもあります。これについては、なかなか止めることはできないと聞いております。それよりも食料の安全保障の強化、また、自給率の向上を目指すのならば増産分を輸出し調整弁とすべきではないかと北海道新聞の社説に載っていましたが、このほうが生産抑制対策には有効なものではないでしょうか。

いずれにせよ、このような不安定な情勢の中で持続的な酪農経営を行うには良質な粗飼料確保が重要と考えます。農業委員として、出来ることは限られています。標茶町農業委員活動計画に農地の有効活用の促進遊休農地の解消、また、後継者・新規就農の定着を推進とありますが、これらのことに微力ながら努めていければと思っています。

この度の標茶町農業委員改選により推薦いただきました。微力ではありますが農業委員としての職責を果たしてまいります。
さて、昨今の農業情勢を見ますとロシアによるウクライナ侵攻等国外の政情が不安定化する中で、日本国内はもとより、世界中が影響を受けております。そのような中で、国内においては、全食糧生産の自給率の向上が言われておりますが、TPP、FTA等貿易の自由化が進む中、様々な国の対策にもかかわらず、その効果がなかなか現れておりません。
高齢化や後継者不足が進む中で、離農が増えて農業の持続的発展のためには新規就農等、農



小野寺典男
(阿歴内)
農政委員会

この度の農業委員改選にあたり、応募により任命されました。
3年ぶりの農業委員です。
利害関係のない中立委員として、標茶農業の発展のために尽力をいたしますので、よろしくお願い致します。



大泉義明
(弥栄)
農政委員会

安定生産が必要になります。
これから益々、少子高齢化に伴う後継者不足で休農、離農が加速します。
農業委員として、地域コミュニティをとり、農地の有効活用、集約に取り組んでまいりますので、地域の皆様にはご理解の上、ご指導よろしくお願いいたします。

業に意欲を持つ若者が本町に定住できる環境の整備が必要であり、行政や関係機関等と協力し、魅力ある地域社会の構築のため努力してまいります。

また、農業委員の仕事として地権者の資産の適正な評価と公正・公平な判断が求められています。

農業委員として日々研鑽し職責を果たしていく所存でありますので、よろしくお願い致します。



佐藤松喜
(虹別)
農地委員会

この度の農業委員会改選により2期目の選任を受けました。

微力ではありますが農業委員としての責務を果たして行きたいと思っております。

コロナ、ウクライナ問題、円安の経済が続き日本経済が大きく低迷しています。

酪農経営においてもそれらの影響を受け、厳しい状況が続いており、先が見えない状況にあります。その様な中で、本町の様な酪農を基幹産業とする地域においてはなんとか守り育てることが必要であるわけです。

酪農が大きく発展した中で言えることは自給飼料主体の北海道酪農がややもすると輸入飼料に依存しすぎた規模拡大が行われてきたのではないのでしょうか。

今、国も国産飼料の拡大を大きな目標にしています。農業は農地が基本でありあらためて重要性を見直すべきだと思います。

本町の広大な土地は大きな財産であり、それらを最大限有効活用した農業を展開することが重要と考えられます。

農業委員会の大きな仕事は、農地が適正に利用され維持する事と考えます。

それら原点に戻って、委員会活動を進めて行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



森 享子
(磯分内)
農政委員会

この度、農業委員改選に伴い、磯分内中央地域会より推薦を頂き、町より任命されました。委員としては3期目となります。めまぐるしく変化する酪農情勢。クラスター

関係機関一丸となり厳しい時代を乗り越えましょう。些細なことでも農業委員会事務局、近くの農業委員に相談くださればと思います。

改選期にあたり、今回で3期目の任命を受け、身の引き締まる思いと責任を感じています。振り返りますと1期目の平成30年、国際競争力に対応するべくクラスター事業を始めとする多種事業の展開による規模拡大増産があり、2期目の令和2年、コロナ禍で世界経済の悪化、国内においても多くの行事の中止による消費の低迷があり、3期目の令和5年、コロナがやつと終息の兆しの中、地球規模の異常気象、ロシアによるウクライナ侵攻が重なり生産資材の高騰、消費の低迷、数十年ぶりの生産調整、個体価格の下落、などなど、もう少し落ち着いた管

農ができないものかと思うところであります。私も生産者の立場でありますので、より良い安心安全生産に努力しているところです。

私たち農業委員も、少しでも生産者の経営の手助けになればと、より一層、土地の集約集積に努力が必要と思います。効率の良い農地利用による安定経営、安定生産に繋がればと思いま

す。

改選期にあたり、今回で3期目の任命を受け、身の引き締まる思いと責任を感じています。振り返りますと1期目の平成30年、国際競争力に対応するべくクラスター事業を始めとする多種事業の展開による規模拡大増産があり、2

期目の令和2年、コロナ禍で世界経済の悪化、国内においても多くの行事の中止による消費の低迷があり、3期目の令和5年、コロナがやつと終息の兆しの中、地球規模の異常気象、ロシアによるウクライナ侵攻が重なり生産資材の高



渡邊 裕義
(磯分内)
農政委員会

事業で、増産を呼びかけられ規模拡大に踏み込んだところ、飼料・肥料の高騰、燃料の値上げに追い打ちをかけるように乳量削減、牛の価格の底上げ・・・！と苦しい時期が過ぎます。(農家さんは今が踏ん張り時)一戸でも減らないよう、町の基幹産業の活性化に微力ですが頑張ります。どうぞ3年間よろしくお願いします。

この度、標茶町農業委員の改選にあたり2期目の農業委員を務めさせていただくことになりました舟山珠代です。

コロナ明けの活動が活発になり、農業委員としての決意と抱負は、農業の振興と農業者の支援に尽力していきたいと思っています。

コロナ禍では人と人との接触も制限されてオンラインでの会議などで活動を続けながら遠く離れていても繋がることができ、色々な事象、場面を想定しながら経済をまわしていくことを学びました。

今後、ますますオンライン・対面と併用しながらハイブリッドな活動で食料の安定供給や地域経済の活性化に貢献するため積極的に取り組んでいきたいと考えています。

現在の農業情勢を踏まえると農業はますます重要な役割を果たす必要があります。農業は昔から家族で田畑を耕して自然との対話から生まれる産業であります。

農地は、貴重な資産であり環境保全や食料自給のために必要不可欠であり、農地を適切に管理し、次世代に引き継いで守っていく気持ちを私は強く持っております。

農地も人も、出逢って見て触れて、人の手を介して繋がっていく、そして地域の方々と協力しながら連携を深め、より良い農業環境の実現に向けて一緒に歩んでいけたらと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



舟山 珠代
(南標茶)
農政委員会

私たち農業委員16名は担当地域を分けて活動

間はできませんでした。今年は従来どおり各地域農家さんを訪問して農業者年金の推進を行いますので、その時はよろしくお願いします。

また、農業者の現状と動向、問題点を把握するため農業者へのアンケート調査を行いました。また、牛乳の消費拡大のため、しべちや牛乳を使用した食品「トナツ」の販売を行いました。ただ、農業者年金推進については各地域戸別訪問はできませんでした。今年は従来どおり各地域農家さんを訪問して農業者年金の推進を行いますので、その時はよろしくお願いします。

標茶町の産業まつりにおいては、農業委員会コーナーを設け、農業をはじめ広く地域住民に押し周知し、標茶町の主要産業である酪農をPRしました。

そんな中でも農地利用集積、農地あつせん、農地パトロール等通常どおりに開催しております。

今回、農業委員の改選で私は8期目をむかえます。支えてくれている家族、地域、関係機関の皆様には感謝申し上げます。

コロナ禍で3年間は農業委員活動が制限されていました。

購入飼料高、個体販売価格の低下と大変厳しい状況です。

今後3年間、農業委員として農業を営む農業者のため、懸命に活動してまいりますので、よろしくお願いいたします。



甲斐 やす子
(茶安別)
農政委員会

農業委員会改選にあたり、今回3期目となりました。



津野 斉
(阿歴内)
農地委員会

7月20日付けで標茶町農業委員会の一員となりました山本政弘でございます。

このような農業情勢の厳しい時代に、自分のような若輩者が拝命された事に対して一層身が引き締まる思いであります。

今後は諸先輩方のご指導のもと、日々一つ一つでも学び、少しでも戦力になれるよう力を尽くして業務に取り組んでまいりたい所存です。

まだまだ未熟な私ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

この度、標茶町農業委員改選に伴い、地元上虹別振興会農地部より推薦をいただき町より任命されました。委員としては、5期目になります。前回も書きましたが、私有地と隣接する森林等の境目から押し寄せる笹の葉、負けないで刈り取ってほしい。草地内にスタック、ロール等を置く場所を作るときに、草地に、黒ボク、火山灰等を敷き詰めて作りますが、その時は速やかに農業委員会事務局に相談し、転用手続きをしてほしい。



山本 政弘
(茶安別)
農地委員会



木眞 一
(虹別)
農地委員会

しております。このたび私はオソソベツ全域・沼幌・コッタロ・厚生・南標茶担当になりました。この3年間、地域の皆さんに支えていただきながら、女性パワーを発揮して農業委員の方々と協力して頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

燃料・飼料・肥料の高騰、異常気象による作物

経済活動が活発化してまいりましたが、農家は、今年に入りコロナが3類感染症となり、社会活動してまいりましたが、その職務の多さに驚いているところでは、



遠藤 聡
(阿歴内)
農政委員会

このたびの農業委員改選にあたり地域の推薦をいただき、務めさせていただくことになりました遠藤聡です。

農業委員とは農地の貸借・売買、農地転用許可等について、総会で審議・判断を行うのが主な役割ですが、以前は農業委員とかかわることが多くなく、その活動内容を知りませんでした。任命されてから農地現地調査、農地売買あっせん、農地パトロール、産業まつりの出店など色々活動してまいりましたが、その職務の多さに驚いているところでは、



熊谷 英二
(開運)
農政委員会

この度の農業委員改選にあたり4期目を務めることとなりました。2期前から農業委員会等に関する法律の改正により、農業者以外で利害関係のない中立委員を加えて選任することとなり、改正後3期目の中立委員としての選任となりました。

さて、世の中はコロナ禍から少しずつ以前の生活が戻りつつありますが、依然として農業を取り巻く環境は大変厳しい状況であると思っています。農業委員として微力ではありますが農業を営む環境改善の一助となるよう頑張っております。いきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

の生育不良、牛の個体販売価格の低下等苦しい状況が続いています。

これからの農業の維持・発展に向けて、農地の有効活用を進めていけるよう先輩の農業委員の方々とともに努力していきたいと思っております。

また、1期目で不勉強なところもありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

標茶町にお住まいの皆さんへ ～ 役場 税務課から～

家屋(D型倉庫や牛舎など)を建てたとき、壊したとき、所有者が変わったときは



固定資産税は、その年の1月1日現在に所有されている

土地・家屋・償却資産に対して課税されます。

未登記家屋については、標茶町役場 税務課税務係

(☎485-2111) まで各種届出が必要です。

トラクターなどの小型特殊自動車

原動機付自転車 をお持ちの方へ



小型特殊自動車または原動機付自転車を所有もしくは使用しないこととなったときは、

は、標識(ナンバープレート)を返納することが義務づけられています。

実際にはすでに車両を所有していても廃車手続きをしていない場合は、軽自動車税(種別割)がかかります。

廃棄 または 売却 する場合は
ナンバープレートを外して返納してください。

○廃車手続きに必要なもの(下記のいずれかが紛失して無い場合は、ご相談ください)

- ・標識(ナンバープレート)
- ・標識交付証明書
- ・軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書

○手続き・問合せ先

標茶町役場 税務課 税務係 (1階③番窓口 ☎485-2111)

退任された農業委員

この度の農業委員任期満了により
7月19日をもって、次の方が退任されました。長い間、大変お疲れ様でした。

(敬称略)

高橋 政寿 (下御卒別)

佐瀬 日出夫 (阿歴内)

高松 俊男 (中御卒別)

編集後記

農業委員会だより88号をお届けします。

今年7月に農業委員の改選が行われ、新たに委員となられた2名と3年ぶりのリターンが1名、16名が町長より任命されました。

よろしくお願いいたします。

農業を創意工夫のもとで「夢を持って働ける、稼げる産業」にするために頑張ります。

就任にあたりまして16名の委員のそれぞれの決意などを主に掲載しております。また、それぞれの担当の農業委員へ、農地等に関する事で何かありましたら気軽に相談ください。

この酷暑危機を、何とか乗り越えていきたいと思います。

(広報委員 大泉 義明)